

## 海外安全対策情報（2024年10月～12月）

### 1 社会・治安情勢

#### (1) テロ等の傾向

ア 2024年、パキスタンでは521件（2023年306件）のテロが発生し4年連続の増加となった。パキスタンのテロ発生件数は、軍及び治安機関等によるテロリスト掃討作戦により2009年以降減少傾向にあったものの、2021年以降増加傾向にある。2021年に隣国アフガニスタンの首都カブールが陥落して以降、地域情勢は不安定化しパキスタンにも大きな影響が及んでいる。

イ 10月のテロ発生件数は48件であった。テロにより100名が死亡し80名が負傷した。

11月のテロ発生件数は61件であった。テロにより169名が死亡し225名が負傷した。

12月のテロ発生件数は44件であった。テロにより63名が死亡し、74名が負傷した。

テロ発生件数は前期（2024年7月～9月期）から11件増加（142件→153件）し、死者は33名増加（199名→332名）、負傷者は52名増加（327名→379名）した。

ウ 今期においては、即席爆破装置（IED）攻撃や銃撃が主要なテロの手段であり、その標的の多くは軍・治安当局とその関連施設であるが、テロ組織の中には中国・パキスタン経済回廊（CPEC）や中国関連施設を標的と公言している勢力もある。

エ 都市部や地方の別に関わらず、治安当局によるテロリストの拘束及び武器・弾薬等の押収が多く確認された。治安当局による精力的な取締りが行われているが、依然としてイスラマバード首都圏を含めた都市部においてもテロの脅威は存在している。

#### (2) 各種デモ

当地では、主に金曜礼拝後、各種団体による様々なデモが行われる傾向にあり、デモ参加者の行動がエスカレートし一部が暴徒化することもある。

### 2 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

#### (1) 銃器使用犯罪

今期においても、前期と同様に銃器を使用した犯罪及び押収事案が相次ぎ、特に主要道路から離れた路地等人通りが少ない場所においては、その

危険性が高い。主要都市部においても、銃器を使用した強盗事件（ガンボイント）や侵入強盗事件が頻発している。

治安当局は継続的な銃器の取締りに取り組んではいるものの、違法に所持し摘発されるケースが後を絶たず、違法銃器のまん延が問題となっている。

## (2) その他

今期においても連日、不法な銃器・爆発物・薬物・酒類の押収事案が報じられた。これらの事案は、厳重な警戒下にあるイスラマバード市内においても、テロ発生の可能性は依然として排除できないことを示している。

なお、今期においては発生していないものの、以下についても引き続き注意が必要である。

### ア 招き入れ型侵入犯罪

イスラマバード首都圏は富裕層が多く居住しており、各家屋には警備員やドライバー等の使用人を雇っている家主が多いが、これら使用人が犯罪者側と共謀し家屋内に招き入れて犯罪に加担する事件が時折発生している。また、家主の不在の間に家屋に侵入し、金品を窃取する事件が発生しているため、在宅の有無にかかわらず施錠を行うほか、使用人、警備員等への指導を徹底する必要がある。

### イ 名誉殺人

当国では地方を中心に、親が認めない相手との交際などで、家族の名誉を汚したとして女性又はその交際相手が殺害される、所謂名誉殺人が後を絶たない。今なお保守的なパキスタン社会では、毎年多くの女性が名誉殺人の犠牲になっており、凄惨な殺害事件も発生している。また、当地では親同士が本人の意思と関係なく決めた相手と結婚させるのが都市部でさえ一般的であり、それに起因するトラブルで結婚相手やその家族・親族等からのDV被害も深刻な問題となっている。

### ウ 性犯罪及び虐待

当地では、婦女暴行を含む性犯罪及び虐待事件が頻繁に報道され、その発生件数は非常に多く、性犯罪は増加傾向にあると報じられている。同種事件の被害者は、二次被害のおそれ等から警察に届け出ないことが多く、被害実態は正確に把握できない。被害者の年齢及び性別は多様で特に子どもをターゲットにした極めて悪質な犯行も多く発生しており、誰もが被害者になる可能性がある。また、最近の報道によると、イスラマバード市内居住の外国人駐在員女性が自宅の警備に従事している警備員に寝室に押し入られ、性的暴行を受けた事件が発生している。当地では、「自分の身は自分で守る」という意識を常に持ち、決して油断するこ

となく、細心の注意を払うことが重要である。

#### エ サイバー犯罪

パキスタン連邦捜査局（FIA）サイバー犯罪部門は、SNSを通じた詐欺投資話、違法な資金取引、児童ポルノのアップロード等、サイバー領域における監視を強化している。FIAでは、違法な手段で入手した資金がマフィアの活動資金となっているとして、摘発を強化している。

#### オ プロの物乞い

イスラマバード首都圏では、マフィアの支配下にある物乞いが問題となっており、イスラマバード警察では摘発に力を入れている。道路上での物乞いを装って、拳銃強盗を働くケースも報告されている。物乞いに窓を開けて対応する等、不注意な行動は犯罪者に隙を与えるため、慎む必要がある。

#### カ 宗教上の禁忌に対する反応

2021年12月3日、パンジャーブ州シアルコートの工場において、スリランカ人マネージャーをパキスタン人従業員が撲殺し、その遺体に路上で放火する事件が発生した。事件の発端は、宗教的禁忌（預言者ムハンマドに対する冒瀆）に起因しており、激高した多くの従業員が暴徒化した。宗教上の禁忌に十分な注意を払い行動する必要がある。

### 3 誘拐・脅迫事件発生情報

今期、日本人が対象となる誘拐事件は発生しなかった。

当地では、パキスタン人が誘拐される又は誘拐後に殺害されて発見される事件が頻繁に発生している。誘拐・脅迫事件の背景としては、テロ組織による、誘拐事件を利用した政府等への身代金等の要求又は資金稼ぎを目的として犯行に及ぶケースの他、犯罪者が、強姦等の性犯罪や身代金目的で行うケースがある。このような誘拐事件は、解決までに多大な労力・時間を要すると共に、誘拐された被害者が殺害される可能性もあることから、事件に遭わないための安全対策が重要である。

また、女性や子供が性犯罪目的で誘拐される事件が多く報道された。

### 4 日本企業の安全に関わる諸問題

今期においては発生していないものの過去に以下の法人被害を含む事案が発生している。2024年4月19日、カラチ市内コーランギー地区ランディー・タウン、セクター20において、日本人複数名が乗車する車列に対して襲撃される事件が発生し、日本人1名が負傷、攻撃に参加したテロリスト2名及び警備員1名が死亡、警備員1名及び通行人1名の計2名が負傷した。

外国人被害について、2020年12月15日、カラチ市南地区において中国人の車両にリモート爆弾が設置されたが不発だった。この中国人はレストランを所有している。同人がクリフトン地区のショッピングモールから帰宅していたところ、オートバイに乗車した2人の男が中国人車両に接触した後に逃走した。その際に爆発物が磁石で取り付けられた。

2021年4月、クエッタにおいて駐パキスタン中国大使が滞在していたホテルに対するテロが発生した。さらに、同年7月14日には、KP州のダス水力発電プロジェクトに従事するスタッフらに乗せた中国会社のシャトルバスが建設現場に向かう途上で攻撃に遭い、中国人及びパキスタン人十数人が死亡し、数名が負傷した。

同年8月20日、バロチスタン州グワダルにおいて CPEC 関連事業に従事する中国人技術者を狙った自爆テロが発生し、中国人及びパキスタン人9人が死亡、複数の負傷者が出た。

2022年4月26日午後、シンド州カラチ市のカラチ大学に隣接する孔子学院前で自爆テロが発生し、中国人教員3名を含む4人が死亡、2人が負傷した。

同年9月28日午後、カラチ市サダル地区にある歯科医院内で殺害事件が発生し、中国人1名が射殺され、2名が負傷した。

2024年3月26日、KP州においてダス水力発電プロジェクトに従事するスタッフらに乗せた車両が建設現場に向かう途上で攻撃に遭い、中国人5名とパキスタン人1名が死亡した。

2024年9月22日、KP州スワート郡で、12か国の外交官を含む代表団が、イスラマバードに戻る途中で車列を警護していた警察車両が IED による攻撃を受けた。外交官らは無傷で無事イスラマバードに戻ったが、警察官1名が死亡しほか5名が負傷した。

また、2022年11月、TTP がパキスタン政府との停戦協定の破棄を宣言以降、テロの脅威がある。同年12月には首都イスラマバードで自爆テロが発生し、複数人が死傷しており、これに関しても TTP が声明を出した。

当地においては、活動地域の最新の治安・安全情報の入手を欠かさず、安全を第一に考えた行動方針を定め、まずは事件に遭遇しないための対策を講じるとともに、万が一の事態を想定した具体的な警備・連絡体制を確立することが重要である。

また、当国政府の政策として、外国人の入域を制限している地域が国内各地に存在し、そのような地域に政府からの事前の許可を得ず（又は事前通報をせず）入域した場合には、現地治安当局による安全対策がなされないばかりか、速やかな退去を命ぜられ、また犯罪に巻き込まれた際に通常の警察活

動が期待できない場合があるので、当国政府の規定に従い、事前に然るべき手続きを行うことが必要である。なお、手続きを行ったにもかかわらず、政府からの入域許可が得られない場合には、安全上の問題が生じる可能性があるため、当該地域への入域は控えることが望ましい。

## 5 2024年1月から2024年12月までのテロ発生状況

2024年

1月	46件、死者	88名、負傷者	106名
2月	63件、死者	70名、負傷者	108名
3月	20件、死者	49名、負傷者	47名
4月	34件、死者	47名、負傷者	32名
5月	36件、死者	35名、負傷者	57名
6月	27件、死者	32名、負傷者	36名
7月	38件、死者	61名、負傷者	44名
8月	59件、死者	84名、負傷者	166名
9月	45件、死者	54名、負傷者	117名
10月	48件、死者	100名、負傷者	80名
11月	61件、死者	169名、負傷者	225名
12月	44件、死者	63名、負傷者	74名

(出典：パキスタン平和研究所「PIPS」)

## 6 安全を考える上で参考となる事件等 (報道ベース)

### 10月分

○2日、治安当局は、バロチスタン州ハルナイ郡で遂行した合同作戦で、治安部隊と民間人への攻撃に関与していた少なくとも6名のバローチ解放軍 (BLA) のテロリストを殺害した旨発表した。

○KP州北ワジリスタン郡ミール・アリ tehsil で、身元不明のテロリスト達により税関職員が拉致された。

○3日、バロチスタン州キラ・サイフッラー郡タング・ハイデルザイ地区で、シェラニ郡副郡長が、身元不明の武装集団からの襲撃を受けたが、一命を取り留めた。

○バロチスタン州警察テロ対策局 (CTD) が同州クズダール郡で遂行した情報に基づく作戦 (IBO) で、武装勢力4名が死亡した。

○4日夜、パンジャブ州ラヒーム・ヤール・カーン郡ボング警察管内のカレイワリ地区で、武装強盗団 (ダコイト) がヒンドゥー教徒2名を含む3名を誘拐した。

○4～5日夜、KP 州北ワジリスタン郡スピナム地区で治安部隊とテロリストの衝突が発生し、治安部隊は銃撃戦でテロリスト6名を射殺したが、兵士5名が殉職した。

○KP 州クラム郡バラニ川付近で、自動小銃で武装したテロリスト達が、水汲みのために川に到着した辺境警備隊 (FC) に向かって発砲し、FC 隊員7名が死亡、2名が負傷した。

○5日夜、バロチスタン州カラート郡カラート町ダシャト・メフムード地区の道路沿いで、身元不明の者達が仕掛けた爆発物が FC 隊員を乗せた車両が通過した際に爆発し、治安要員3名が殉職、他4名が負傷した。

○5日、KP 州ローワー南ワジリスタン郡ワナ地区で、オートバイに乗った身元不明の武装集団が JUI-F の指導者の家に手榴弾を投げつけたが、住人は無事であった。

○5日、CTD は、パンジャブ州全域で遂行した IBO で、TTP、ISKP 及びアルカイダ等に所属するテロリスト18名を逮捕した旨発表した。

○6日夜、シンド州カラチ空港外の道路で大爆発が発生し、少なくとも中国人2名が死亡、外国人を含む11名が負傷した。当局は、爆発が即席起爆装置 (IED) によるものなのか、車両と石油タンカーが衝突したものなのか、現在捜査している。BLA のマジード旅団が犯行声明を発表した。

○6日、パンジャブ州ミアンワリ郡警察は、マカルワル警察管内の山岳地帯にある聖者廟付近に武装勢力がいるとの情報を受け、同地域を急襲し、銃撃戦の後、武装勢力を撃退した。その後、ミアンワリから大勢の警察部隊がマカルワルに到着し捜査活動をしていたところ、再び警察部隊は武装勢力からの攻撃を受けたが、銃撃戦の後武装勢力を撃退した。

○6日、バロチスタン州ノシュキ郡のアフ・パク国境沿いにあるダク tehsil のガズネリ地区で、アフガニスタン軍が発砲したことからパキスタン軍との武力衝突が発生し、FC 隊員1名が負傷した。

○パンジャブ州 CTD は、6日に同州ミアンワリ郡マカルワル近郊で遂行した逃走中のテロリストを逮捕するための特別作戦の最中、テロリスト7名が共犯者により殺害された旨発表した。

○7日、KP 州北ワジリスタン郡ダッタケル地区で、武装勢力が検問所を攻撃し、治安要員1名が殉職、他2名が負傷した。

○9日未明、バロチスタン州ジョーブ郡スバクザイ地区で、テロリスト集団が FC の駐屯地に攻撃をしようとしたが治安部隊によって阻止され、銃撃戦により自爆テロ未遂犯を含むテロリスト2名が殺害され、治安要員1名が殉職した。

○9日、KP 州北ワジリスタン郡ミール・アリ tehsil で、テロリストがいるとの報告を受けて治安部隊が遂行した IBO で、テロリスト2名が殺害された。

○9日に発表されたCTDの報告書によれば、過去9か月間にKP州全域で遂行されたIBOで、テロリスト209名が死亡し、244名が拘束された。また、KP州27郡で合計497件のテロ事件が発生し、活動禁止団体に所属するテロリスト1154名のFIRが登録され、これまでに16名が処罰された。

○9日夜、KP州バンヌー郡ジャニケル地区で遂行されたIBOで、治安部隊は武装勢力2名を殺害した。

○10日夜、バロチスタン州ドゥキ郡のドゥキ炭鉱がロケット弾攻撃を受け、労働者13名が死亡、8名が負傷した。

○10日、バロチスタン州クズダール郡ゼヘリ tehsil で、ピックアップトラックに仕掛けられた磁石爆弾が遠隔操作で爆発し、PPP指導者が負傷、その息子及び護衛をしていた憲兵隊員1名が死亡した。当局は標的殺人として捜査を開始した。

○10日、KP州タンク郡タンクーペズ・ロード沿いのパタンコート地区付近で、パトロール中の警察車両が15～25名の武装勢力からの攻撃を受け、警察官2名が殉職、3名が負傷した。

○10日、KP州北ワジリスタン郡ハサンケル地区で遂行された作戦で、治安部隊は武装勢力2名を殺害した。

○10日深夜、バロチスタン州ドゥキ郡で、身元不明の武装集団がジュネイド社の炭鉱を手榴弾及びロケットランチャー等で攻撃し、アフガニスタン人3名を含む炭鉱労働者少なくとも21名が死亡、7名が負傷した。

○11日未明、KP州シャングラ郡ムスリム・カンダウ地区で、警察検問所が身元不明の武装勢力からの襲撃を受け、職員が応戦し撃退したが、警察官1名が負傷した。

○11日朝、パンジャーブ州サヒワル郡とファイサラバード郡を結ぶ道路で、2021年7月にKP州アッパーコヒスタン郡で発生した中国人9名とパキスタン人4名の命を奪ったダースー・テロ事案の首謀者を含むテロリスト5名を乗せた護送車が、テロリストを解放しようとした共犯者達からの攻撃を受けた。警察が応酬したところ、共犯者達により右事案の首謀者を含むテロリスト2名が射殺された。

○12日、KP州クラーム郡で、2つの部族間で武力衝突が発生し、女性2名及び子ども1名を含む15名が死亡、7名が負傷した。

○12日、バロチスタン州CTDは、テロリストがいるとの情報を受けてバロチスタン州カチ郡ダーダル地区で開始した作戦で、TTPのテロリスト3名を殺害した。同日、KP州南ワジリスタン郡サラログ tehsil のシャクトイ地区で遂行された治安部隊による作戦で、地域における治安部隊及び民間人に対する複数の攻撃に関与していた主要ミリタント1名が死亡した。

○バロチスタン州ケチ郡トゥルバット町で、身元不明の者達により男性1名が射殺された。同州シビ郡シビ町郊外の建設現場で、武装したオートバイ乗り達からの手榴弾攻撃により2名が負傷した。

○14日、トルハム国境の税関当局職員は、信頼できる情報を入手後、チームがアフガニスタンから来た石炭運搬トラックを阻止し、米国製のM4ライフル15丁、弾倉170個及び弾薬5,100発以上を押収した旨記者会見で述べた。

○14日、KP州バンヌー郡バックケル地区で銃撃により殉職した巡査1名の葬儀の直後に、ブルカと自爆ベストを着用し、高性能の武器、ロケットランチャー及び手榴弾を持った武装勢力5名が同郡のイクバル・シャヒード警備厳重地区を襲撃した。警察側は攻撃に効果的に応酬し、武装勢力5名が死亡したが、警察官4名が殉職した。

○14日、CTDは、シンド州カラチ市ソーラブ・ゴートで行われた強制捜索で、TTPと関連があるとされる3名を逮捕したと発表した。3名は6月に同地で警察官1名を殺害、1名を負傷させた疑いがあるという。

○15日、KP州北ワジリスタン郡ガリユム tehsil で、巡回中の治安部隊の付近でIEDが爆発し、治安要員2名が殉職した。

○16日、KP州ブネイル郡ナワゲイ地区で、パトロール中の警察車両付近でIEDが爆発し、警察官4名が負傷した。

○16日、KP州マルダン郡で、チューリー警察署の職員一行が強制捜索に向かっていた途中で身元不明のオートバイ乗り達が車両に発砲したため応酬したところ襲撃者2名が死亡したほか、警察官1名と民間人1名が負傷した。

○KP州タンク郡パタンコートで、身元不明のテロリストが仕掛けたIEDにより建設中の警察署が爆破された。

○17日、KP州ペシャーワル市ワリアバード地区で、道路脇に仕掛けられたIEDが爆発し、警察車両が軽微な損傷を受けたが、職員は無傷だった。

○17日、KP州クラム郡シングク地区で、武装したオートバイ乗り達からの襲撃を受け、地元民2名が死亡、3名が負傷した。

○KP州ペシャーワル市マトラ警察署管内のワルサック・ロードにあるガソリンスタンドに、身元不明の者達が手榴弾を投げつけ、建物が損傷した。

○17日、KP州クラム郡シングク地区で、武装したオートバイ乗り達が住民に発砲し、少なくとも住民2名が死亡、3名が負傷した。その後、武装した地元民が追走し、襲撃者2名を射殺した。

○18日、バロチスタン州ピシン郡で、テロリストの存在が報告されたことを受け、治安部隊はIBOを遂行し、テロリスト5名逮捕した。

○19日、KP州南ワジリスタン郡ビルマール tehsil の山岳地帯ナンドロン及びナルガサイの間で、TTPの2つの派閥間による激しい銃撃戦が発生し、地元司令

官ニアーズ・ワジール（別名ウマル）を含む武装勢力4名が死亡した。同日、20日、KP州バンヌー郡カキ地区ガジアバードで、身元不明の武装したオートバイ乗り達からの発砲を受け、CTDの警察官1名が殉職、同行者1名が負傷した。

○KP州クラム郡で、身元不明の者達が丘陵地帯で森林に火をつけ、地元住民が消火しようとしたところ、付近に迫撃砲が着弾し、3名が負傷した。

○21日、KP州ハイバル郡ティラー渓谷で、ピール・メラの丘陵地帯にあるTTP及びラシュカレ・イスラム(LI)が最近築いた拠点を狙ったと見られるクアッドコプターによる攻撃が行われ、地元武装勢力の司令官を含む少なくとも15名のミリタントを負傷させた。

○21日夜、バロチスタン州ハブ郡バワニ地区付近で、帰宅中のバシール・アフマド・ムハンマド・ハンシ PPP 同州ラスベラ郡指導者が身元不明の武装集団により銃殺された。

○22日夜、KP州バジョール郡イナーヤット・カレイ・バザールで、身元不明の襲撃者達が検問所に手榴弾を投げつけ、警察官5名が負傷した。警察側は効果的に応戦し、襲撃達は逃走した。

○22日夜、バロチスタン州ピシン郡バルショー地区で、住民と武装集団の争いを聞き現場に駆けつけた憲兵隊は、武装勢力と激しい銃撃戦を展開し、活動禁止団体に所属するミリタント2名を殺害、1名を逮捕した。

○23日、バロチスタン州クエッタ市ハリ・ロードにある辺境警備隊(FC)本部に向けて不明の場所からロケット弾3発が発射されたが、本部に命中せず、1発は近くのホジャク・ロードのアチャクザイ住宅地の壁に命中した。これによる死傷者は報告されていない。

○22日、バロチスタン州クズダール郡で、身元不明のオートバイ乗り達が灌漑局事務所に向かって手榴弾を投げつけ、同局の技師を含む2名が負傷したほか、建物が損傷した。

○22日深夜、同州バンヌー郡ナセルケル地区で、身元不明の武装した襲撃者達からの銃撃を受け、警察官1名が殉職した。

○23日、KP州ラッキー・マルワット郡マルマンディ・アジーム地区で、武装勢力がいるとの情報提供を受け、警察及びCTDの特殊部隊が共同でIBOを遂行し、ミリタント2名を殺害した。

○23日深夜、KP州バジョール郡で、治安部隊は、テロリストがいるとの報告を受けIBOを開始し、激しい銃撃戦で、自爆テロ未遂犯2名と首謀者のサイド・ムハンマド(別名クレーシー・ウスタード)を含むテロリスト9名を殺害した。

○24日、KP州タンク郡アッパー南ワジリスタン地区で、オートバイに乗った襲撃犯達が、ブランチ・ストリートにある会計事務所で無差別発砲を行い、警察官1名が殉職、もう1名は応戦し犯人の一人を負傷させたが、自身も負傷した。負

傷者含む襲撃犯達は逃走した。

○24 日夜、パンジャーブ州 CTD 報道官は、同州ミアンワリ郡マカルワルの丘陵地帯で、テロリストがいるとの情報を受け、IBO を遂行し、激しい銃撃戦を展開し、テロリスト 10 名が仲間により殺害された旨述べた。警察側に犠牲者はいなかった。

○24 日、バロチスタン州サイフッラー郡で、著名な部族長老であるナワーブザーダー・メフブーブ・ジョゲザイの車両付近で、オートバイに搭載された IED が爆発し、長老及び同乗者 4 名が負傷した。

○24 日夜、KP 州デラ・イスマイル・カーン郡デラジンダ地区で、武装勢力が検問所を襲撃し、銃撃戦で FC 隊員 10 名が殉職、3 名が負傷した。TTP が犯行声明を出し、前 23 日に同州バジョール郡で治安部隊が IBO でテロリスト 9 名を殺害したことに対する報復であった旨述べた。

○25 日、イスラマバード郊外のサンジガニ料金所付近で、身元不明の襲撃者達約 24 名が、裁判の審理を終えた受刑者 82 名（10 月 4 日にイスラマバードで行われた PTI の集会中に逮捕された）を移送していた護送車を襲撃した。これにより、受刑者数名が逃亡したが、後に逮捕されたほか、襲撃犯 3 名が警察に拘束された。また、警察官 4 名が負傷した。

○25 日、KP 州バンヌー郡ジャニケル地区で、武装した襲撃者達がパトロール隊に発砲し、警察署長 1 名と警察官 1 名が殉職、通行人 1 名が負傷した。

○25 日、KP 州ラッキー・マルワット郡マルマンディ・ムルターン地区で、武装勢力が礼拝中のモスクを襲撃し、礼拝者達を守るために応戦した帰省中の士官候補生 1 名が殉職、民間人 2 名が負傷した。

○KP 州南ワジリスタン郡で、小型及び大型武器を持った武装勢力が検問所を攻撃し、治安部隊が反撃したが、兵士 1 名が殉職した。武装勢力は逃走した。

○25 日朝、KP 州ハイバル郡で、身元不明の武装勢力がマラゴリ警察署を攻撃し、銃撃戦で警察官 1 名が殉職した。

○26 日、KP 州北ワジリスタン郡ミール・アリ tehsil エイダック地区にあるアスラム検問所で、警察及び治安要員達が車両の検査を行っていた際、自爆犯がリキシヤに設置した IED を爆発させ、警察官 4 名、治安要員 2 名、民間人 2 名が死亡、その他多数が負傷した。

○26 日、バロチスタン州ドゥキ郡マンデイタック地区で、ドゥキ炭田からパンジャーブ州へ石炭を運ぶトラックの警護のためにパトロール中であつた FC の車両が通過した際に、身元不明の者達によって仕掛けられた IED が爆発し、FC 隊員 4 名が負傷した。

○28 日、KP 州クラーム郡南部チャルケル地区で、身元不明の武装集団が軍人の一団に発砲し、FC 2 名が殉職した。

○27 日夜、KP 州ローワー・ディール郡で、チャクダラ・フォート付近のチャーチル検問所がミリタント達からの襲撃を受けたが、FC 隊員達が銃撃戦で撃退した。

○28 日、KP 州バンヌー郡ベザンケル地区で、身元不明の者達が道路脇に仕掛けた IED が爆発し、ポリオ撲滅活動の警備を行っていたパトカーの一部が損傷した。

○29 日、BLA が、バロチスタン州パンジュゲール郡プロモム地区のダム建設現場に配置されていた民間警備員 5 名を殺害した。

○29 日、KP 州オラクザイ郡ムラケル・ダボリ地区で、ポリオチームを護衛していた巡査 2 名がミリタント達に襲撃され、殉職した。FC は警察部隊と共に現場に到着し、銃撃戦でミリタント 3 名を射殺、1 名を負傷した状態で逮捕した。

○KP 州コハート郡ダレ・ワル・バンダ地区で、ポリオチームが襲撃を受けたが、警護していた警察が即座に反撃し、襲撃犯達は逃走した。

○KP 州北ワジリスタン郡シェワ tehsil のマメイト・コート診療所で、武装集団がポリオチームを護衛していた警察官 3 名を銃で人質に取り、解放する前に武器を奪って逃走した。

○29 日、KP 州ラッキー・マルワット郡コトカ・シェル・カーン地区付近で、通勤中の警察官 1 名が銃撃され、殉職した。

#### 11月分

○3～4 日、治安部隊は KP 州での 2 つの銃撃戦で、テロリスト 6 名を殺害した。南ワジリスタン郡カムラング地区で、治安部隊は、アフガニスタンからパキスタンに越境しようとしたテロリスト集団と交戦し、効果的に侵入を防ぐとともに、テロリスト 5 名を殺害した。

北ワジリスタン郡ダソリ地区で、治安部隊は IBO を遂行し、テロリスト 1 名を殺害した。

○4 日、バロチスタン州ノシュキ郡カディラバード地区で、武装集団が治安部隊の車列に発砲し、治安部隊は応戦しミリタント 1 名を殺害した。

○5 日朝、シンド州カラチ市シンド工業団地地区の繊維工場で、中国人 2 名が、口論の末、民間警備員に銃撃され負傷した。

○5 日、KP 州南ワジリスタン郡ワナ tehsil ダザ・グンダイ地区で、武装集団がロケット弾及び自動小銃で車両 1 台を攻撃し、警察官 3 名が殉職した。

○5 日、KP 州南ワジリスタン郡ビルマール tehsil のゴルラマ地区で、身元不明の武装集団によって、男性 1 名が殺害された。

○5 日、KP 州デラ・イスマイル・カーン郡ダラバン・カラン tehsil ガンディー・アシーク地区付近で、FC の車両が襲撃され、隊員 2 名が殉職した。

○5 日、KP 州クラーム郡ウチャット地区で、身元不明の武装集団が乗用車に発

砲し、2名が死亡、1名が負傷した。

○KP 南ワジリスタン郡ワナ tehsil ダザ・グンダイ地区で、ミリタント達が車両を狙って攻撃し、CTD 職員1名が殉職、民間人2名が負傷した。

○KP 州ハイバル郡ティラー溪谷で、ブータン・シャリフ地区にある小学校の生徒達が下校中、どこから発射された迫撃砲が近くの家屋とモスクに命中し、小学生7名が負傷した。

○6日、バロチスタン州ノシュキ郡で、身元不明のオートバイに乗った武装勢力からの発砲を受け、BNP-M 中央部指導者の甥を含む2名が死亡、1名が負傷した。

○6日、KP 州バンヌー郡シャー・ナジブ・ランディダク・ナイクム・カレイ地区で、身元不明の者達が建設中の女子小学校の校舎に向かって手榴弾を投げつけたが、人命被害や建物への損害はなかった。

○6日、KP 州南ワジリスタン郡カラマ地区で、治安部隊は銃撃戦でテロリスト5名を殺害したが、隊員4名が殉職した。

○7日、KP 州デラ・イスマイル・カーン郡サゴ地区で、CTD は、銃撃戦で指名手配されていたテロリスト2名を殺害した。

○8日、バロチスタン州スラーブ郡ギダル地区で、バロチスタン州 CTD は IBO を遂行し、テロリスト2名を殺害し、BLA による攻撃を阻止した。

○KP 州バンヌー郡で、マザナ検問所が重火器で武装した身元不明のテロリスト達によって包囲され攻撃を受けたが、警察は応戦しテロリスト達を撃退した。

○9日、KP 州北ワジリスタン郡ミール・アリ tehsil スピンワム地区で、治安部隊は、アフガニスタンからパキスタンに侵入しようとしたミリタント約25名に対して IBO を遂行し、ミリタント6名を殺害、6名を負傷させ、残りのミリタントはアフガニスタンに撤退した。

○9日、バロチスタン州クエッタ駅で自爆テロが発生し、治安要員16名を含む少なくとも26名が死亡、61名が負傷した。BLA は下部組織のマジード旅団が攻撃を実行した旨の犯行声明を出した。

○9日、バロチスタン州ハルナイ郡とジアーラト郡を結ぶ道路所にあるマンギ・ダム付近で、武装集団がパンジャーブ州へ石炭を輸送していたトラックの車列に発砲し、後にトラック3台に放火し、車両と石炭を破壊し逃走した。ジアーラト郡副郡長によれば、武装集団はハルナイ郡警察警視正の車両も標的となり、警護員が負傷した。

○9日、KP 州高等教育局は、安全上の脅威を受けて、デラ・イスマイル・カーン郡及びワジリスタン郡の教育機関に対し、追加の安全対策を講じるよう指示し、厳重な警戒態勢を呼びかけた。

○10日、KP 州北ワジリスタン郡スピンワム地区で、治安部隊は IBO を遂行し、銃撃戦で TTP のテロリスト2名を殺害した。

○10 日夜、バロチスタン州ケチ郡で、クダン検問所が武装集団により包囲された後、RPG-7 を含む重火器で全方向から攻撃を受けたが、治安要員が応戦し、激しい銃撃戦を展開した。応援部隊が現場に駆けつけると、ミリタント達は逃走した。銃撃戦により、兵士1名が殉職、8名が負傷した。

○10 日、KP 州マラカンド郡タナ・バイザイ tehsil パライのシェルカナ地区で、帰宅中の FC 隊員1名が身元不明の武装集団からの発砲を受け殉職した。

○KP 州南ワジリスタン郡ワナで、ベルマル・ラグザイ警察署が身元不明の武装集団により襲撃されたが、警察と FC 隊員が即座に応戦し、襲撃者達は逃走した。

○11 日、KP 州アッパー南ワジリスタン郡マミケル地区で、FC 検問所がスナイパーからの攻撃を受け、兵士1名が負傷した。その後間もなく、治安部隊の車両を狙った IED が爆発し、兵士1名が負傷した。

○12～13 日、KP 州北ワジリスタン郡ミランシャー地区で、TTP の存在が報告されたことを受け、治安部隊は IBO を遂行し、テロリスト8名を殺害、6名を負傷させた。

○12～13 日、バロチスタン州ケチ郡バルガタル地区で、テロリストの存在が報告されたことを受け、治安部隊は IBO を遂行し、首謀者サナを含むテロリスト4名を殺害した。

○KP 州マラカンド郡シェル・カーナー・パライ地区で、テロリスト達からの襲撃を受けた CTD は、応戦し、テロリスト3名を殺害した。さらに、同郡で、治安部隊は、交戦でテロリスト1名を殺害した。

○13 日、KP 州ハンゲー郡で、警察官1名が身元不明のテロリスト達により自宅の外で射殺された。犯行後、テロリスト達は逃走した。

○13 日、バロチスタン州ドゥキ郡で、同郡からチャマラング炭鉱を結ぶ道路建設のために設置されていた野営地が、身元不明の武装集団に襲撃され、機械に火が放たれたほか、労働者3名が誘拐された。

○13 日、KP 州バジョール郡マモンド tehsil ガバリ地区で、男性1名が自宅付近に仕掛けられた爆発物を踏んだ際に爆発が発生し、死亡した。

○13 日、KP 州バジョール郡郡で、警察は様々な活動中に回収された爆発物の信管を解除した。

○14 日、バロチスタン州ハルナイ郡で、テロリストが民間人を標的にする計画を立てているとの報告を受けて、少佐率いる治安部隊はテロリストの居場所を効果的に突き止め、3名を殺害したが、作戦中に IED が治安部隊の先頭車両の近くで爆発し、少佐と兵士が殉職した。

○14 日、KP 州北ワジリスタン郡の住宅の外で強力な爆発が発生し、家族5名(女性3名、子ども2名)が死亡、その他16名が負傷した。一方、情報筋によれば、本事案は自爆攻撃であり、TTP の内紛であり、ヌール・ワリ・メフスード・グル

ープがグル・バハーダル・グループの拠点で自爆攻撃を行い、同グループに近いジャイシュ・ウマリ・グループのミリタント5名とその他数名を殺害したという。

○KP 州コハート郡ミルズ地区で、身元不明の襲撃者達が手榴弾で警察署を攻撃し、警察官3名が負傷した。

○14日、KP 州バジョール郡カル tehsil イナーヤット・カレイ地区で、ムハンマド・ハーミド・スーフイー・イスラム党 (JI) バジョール郡幹事長がオートバイに乗った身元不明の武装集団に射殺された。

○14日、KP 州チャルサダ郡ウマルザイ地区で、オートバイに乗った男性が携行していたと見られる爆発物の爆発により死亡した。

○内閣情報局 (IB) と CTD は、先月イスラマバードで開催された SCO 会合を狙った TTP による複数の自爆攻撃計画を阻止し、主にアフガニスタン国籍のテロリスト6名とその協力者達を拘束した。

○15日、イスラマバード首都圏警察 CTD は、諜報機関と協力し、イスラマバード郊外で IBO を遂行し、爆発物、手榴弾、銃器を所持していた禁止団体の作業員3名を逮捕した。

○15日、KP 州ラッキー・マルワット郡で、アッパーサ警察の検問所が身元不明のテロリスト達からの襲撃を受け、警察が応戦し、テロリスト達を撃退するとともに、テロリスト1名を殺害した。これにより警察官2名が軽傷を負った。

○15～16日の夜、バロチスタン州カラート郡ジョハン地区で、治安部隊が、シャー・マルダン付近の FC の検問所を襲撃しようとしたテロリスト達と交戦し、テロリスト6名を殺害、4名を負傷させたが、FC 隊員7名が殉職し、18名が負傷した。

○17日、KP 州ローワー南ワジリスタン郡のアザム・ワルサック・マーケットで、身元不明の者達がモスク付近に仕掛けた IED が、宗教指導者がモスクを出た際に爆発し、JUI-F の地元指導者が死亡、宗教指導者を含む5名が負傷した。

○17日、KP 州ハイバル郡ティラー渓谷マラクディンケル地区のバーク・マルカズ付近で、軍の駐屯地が主にラシュカレ・イスラム (LI) のミリタント達からの攻撃を受け、治安部隊が応戦し、銃撃戦でミリタントの少なくとも6名が死亡、多数が負傷したほか、兵士1名が殉職した。

○16日、KP 州ハンダー郡警察監視チームは、CTD と共に、オートバイで同郡に侵入しようとしたテロリスト3名を逮捕し、2丁の AK-47、手榴弾3つ、爆破物、拳銃3丁等を回収した。

○17日、KP 州ペシャーワル市郊外のサイファン警察署に何者かが手榴弾を投げつけ、民間人1名が負傷した。警察署にいた警察官達は無傷だった。

○17日に KP 州ハイバル郡ティラー渓谷マラクディンケル地区のバーク・マルカズ付近で発生した、治安部隊と TTP 傘下のラシュカレ・イスラム (LI) を中心と

するミリタント達との銃撃戦で、治安要員の少なくとも8名が殉職し、3名が負傷した。AFP通信は銃撃戦でミリタント9名も死亡した旨報じており、地元情報筋によれば、マンガル・バーグ元LI代表の息子であるラヒード司令官も死亡した。TTPが犯行声明を出した。

○18日、KP州バンヌー郡の北ワジリスタン郡との境目付近にあるワジールtehsilのロチャ検問所で、警察官7名が身元不明の武装集団に拉致された。

○18日、KP州コハート郡モサム・カーン・バンダで、同郡刑務所に勤務する警察官1名が、身元不明の襲撃者達によって射殺された。

○KP州アッパー南ワジリスタン郡ラダtehsilシーガ地区の住宅に迫撃砲弾が着弾し、男性1名が死亡、妻と娘が負傷した。

○19日、KP州バンヌー郡マリケル地区で、テロリスト達が検問所を攻撃しようとしたが、治安部隊によって効果的に阻止され、銃撃戦でテロリスト6名が死亡した。テロリスト達は爆発物を積んだ車両を検問所の周壁に突っ込ませ、治安要員10名及びFC隊員2名を含む12名が殉職した。

○19日、KP州バンヌー郡シャー・ムハンマド・カレイ・ナルミケル地区で、正体不明の12名以上の武装集団が二人乗りの車両に発砲し、部族の長老1名及び女性1名を含む4名が死亡、4名が負傷した。

○19日、KP州ペシャーワル市で、約2000人の暴徒が、家庭内の喧嘩でコーランを冒涇したとして逮捕された男の身柄を要求し、チャルサダ・ロードにあるカザナ警察署を石を投げる等して襲撃し、幹部を含む警察官数名が負傷した。

○20日、バロチスタン州ケチ郡トゥルバットのマリカバード地区で、身元不明の集団がマドラサ（神学校）付近に手榴弾を投げ、生徒4名が負傷した。

○21日、KP州クラーム郡南部マンドリ・チャルケル地区で、シーア派乗客を乗せた2つの別々の車列（約200台）が待ち伏せ攻撃を受け、激しい銃撃により女性7名と少女1名を含む少なくとも42名が死亡、29名が負傷した。情報筋によれば、本襲撃は、10月12日に同郡で15名が犠牲になった部族間の武力衝突に対する報復と見られる。

○21日未明、KP州ローワー南ワジリスタン郡で、治安部隊は、パキスタンに越境しようとした約30名のミリタントの集団と銃撃戦を展開し、アフガニスタン人と見られるミリタント7名を殺害した。残りのミリタント達はアフガニスタンに逃れた。

○20～22日、バロチスタン州で3つの作戦が遂行され、テロリスト4名が死亡した。アワラン郡でのIBOでテロリスト2名が射殺され、デラ・ブグティ郡及びケチ郡でのIBOでテロリストが1名ずつ射殺された。

○22日、KP州バンヌー郡で、テロリストの存在の報告を受け、治安部隊はIBOを遂行し、テロリスト3名を殺害し、2名を負傷させた。

○22日、警察は、バロチスタン州ケチ郡トゥルバットにあるアブドゥル・マリク・バローチ元同州首相で国民党党首のファームハウスの敷地内で、労働者から不審物を発見した旨の連絡を受けた後、爆弾処理班がIEDを回収し、テロ攻撃を阻止した旨を発表した。

○21～22日、KP州での2つの交戦で、テロリスト3名が死亡した。治安部隊は、ハイバル郡バラ地区で、IBOを遂行し、テロリスト2名を殺害した。南ワジリスタン郡で、治安部隊は、パキスタンに越境しようとしたテロリスト集団を阻止し、テロリスト1名を殺害、3名を負傷させた。

○23日、KP州バジョール郡マモンド tehsil イラブ地区で、身元不明の者達が破壊工作のために道路脇に仕掛けたIEDが爆発し、地元の長老1名が死亡した。

○23日、KP州ラッキー・マルワット郡ビタニ tehsil で、警察署長率いるワルガレイ警察署の一隊がナレイ橋付近をパトロールしていたところ、ミリタント達から自動小銃で襲撃を受け、銃撃戦が発生し、ミリタント達は逃亡した。SHOを含む警察官達は無傷だった。

○シンド州カラチ市オールド・ゴリマール地区で、レンジャー部隊とシンド州警察は、情報に基づいて共同で強制捜査を行い、標的殺人、強盗、路上犯罪及び麻薬密売に関与した容疑で、BLAの構成員7名を逮捕した。

○24日、KP州北ワジリスタン郡で、タピ村の検問所がミリタントの集団からの攻撃を受け、治安要員2名を負傷した。治安部隊は反撃し、TTP主要司令官アミヌッラーを含むミリタント5名を殺害した。

○KP州北ワジリスタン郡ミランシャー tehsil ダッタケルのゾイ・サイドガイ地区の住民2名が、アジーズケル地区の治安部隊のスパイ容疑でミリタント達に殺害された。

○CTDは、TTPがパンジャーブ州ラワルピンディ郡で大規模なテロ攻撃を計画しているとの諜報機関の報告に基づき、チャクリ地区で強制捜査を行ったところ、TTPと関係するテロリスト達と銃撃戦になり、テロリスト3名が殺害され、2名が逃走した。

○25日、KP州タンク郡グル・イマーム地区で、テロリスト達が小型銃と大型銃で検問所を襲撃し、警察官6名及び通行人1名を負傷した。

○25～26日の夜、KP州北ワジリスタン郡ハサンケル地区で、治安部隊は、パキスタンに越境しようとした武装集団と交戦し、テロリスト3名を殺害した。

○25日夜、KP州ローワー南ワジリスタン郡ビルマール tehsil で、ラグザイ警察署が襲撃されたが、治安部隊が銃撃戦で撃退した。

○26日、KP州ローワー南ワジリスタン郡ワナ tehsil のバギチャ検問所付近のワナ-カリコット・ロードで、遠隔操作爆弾が地元平和委員会メンバーの車両付

近で爆発し、同メンバーは負傷を逃れたが、同乗していた同僚1名が軽傷を負った。

○27日未明、パンジャーブ州デラ・ガジ・カーン郡で、25～30人のテロリスト達がKP州との州境にあるラカニ検問所をロケット弾や手榴弾で攻撃したが、警察が応戦し、効果的に攻撃を阻止し、テロリスト達は逃走した。これによる死傷者は報告されていない。

○27日夜、KP州タンク郡バティヤリ地区で、コット・アザム・ロード沿いに仕掛けられた遠隔操作爆弾が爆発し、2名が重傷を負った。

○27日、KP州ローワー南ワジリスタン郡ビルマール tehsil ラグザイ地区で、排水溝で見つけたロケット弾で遊んでいた際にロケット弾が爆発し、子ども2名が負傷した。

○27日朝、KP州バンヌー郡で、陸軍駐屯地が武装集団からの銃撃を受けたが、治安部隊が応戦し、銃撃戦になると、武装集団は逃亡した。これによる死傷者は報告されていない。

○28日、KP州ハイバル郡バーグ地区で、治安部隊は、テロリスト達の存在が報告されたことを受け、IBOを遂行し、司令官を含むテロリスト4名を殺害、3名を負傷させた。

○バロチスタン州ケチ郡トゥルバットのアブサール地区で、治安部隊の爆弾処理班が地雷除去のため捜索していたところ、IEDが爆発し、治安要員1名が殉職、2名が負傷した。

○28日、バロチスタン州ジャファラバード郡ウスタ・ムハンマド地区で、身元不明の者達がガソリンスタンドに手榴弾を投げつけ、2名が負傷した。

○29日、10名を超える身元不明の武装集団が、バロチスタン州カーラーン郡ノシュキ郡高速道路を封鎖した後、レコ・ザリン地区にある憲兵隊検問所を襲撃してライフル3丁等を奪い、更にガンダリ・ダム建設現場を襲撃し、放火した後クエッタ及びKP州出身と見られる6名を拉致した。

○30日、バロチスタン州キラ・アブドゥッラー郡のキラ・アブドゥッラー・バザール付近で、身元不明の者達が検問所の裏手に仕掛けたIEDが爆発し、巡査1名が負傷した。

○30日、KP州ラッキー・マルワット郡パハルケル・パッカ地区で、身元不明の武装集団の襲撃により、警部補1名が殉職、住民2名が重傷を負った。

## 12月分

○2日、バロチスタン州ノシュキ郡にある治安部隊の駐屯地のゲートで、身元不明の者達からの攻撃を受け、治安要員2名が負傷した。治安部隊は応戦し、銃撃戦の後犯人達は逃走した。

○2日、KP州バンヌー郡ジャニケルで、神学校の学生3名が、学校の外で見つ

けた迫撃砲弾を玩具だと思い遊んでいたところ、迫撃砲弾が爆発し、死亡した。

○2日未明、KP州デラ・イスマイル・カーン郡クラチ tehsil で、ガンダプールの同州首席大臣の従兄弟が身元不明の者達によって射殺された。

○3日、アフガニスタンのクナール県で、KP州マラカンド県司令官を含むTTPの司令官4名が、待ち伏せ攻撃を受け死亡した。

○KP州ラッキー・マルワット郡で、FC隊員1名が、テロリスト達に銃を突きつけられ誘拐された。これを受け、大規模な搜索活動が開始された。

○4日、KP州ラッキー・マルワット郡で、テロリスト達がいるとの報告を受け、治安部隊は、IBOを遂行し、銃撃戦でテロリスト5名を殺害、2名を負傷させた。

○4日、KP州ローワー南ワジリスタン郡ビルマール tehsil で、TTPの地元司令官が、身元不明の者達に射殺された。同司令官は、警察、民間人及び治安部隊への攻撃を含む様々な事件で警察に指名手配されていた。情報筋によれば、同司令官の殺害は、TTPの内紛によるものと見られる。

○4日、KP州 tehsil ナンドロン地区で、ミリタント達が辺境警察隊FCの検問所付近を攻撃したが、治安部隊が応戦し撃退した。

○KP州アッパー・ディール郡カロ・ダラ地区で、巡査1名が身元不明の者達によって射殺された。犯人は逃走した。

○4日、バロチスタン州キラ・アブドゥッラー郡のバザールで、駐車中の憲兵隊の車両の近くに仕掛けられたIEDが爆発し、車両が大きく損傷したが、車内は不在であったため、人的被害は報告されていない。

○4日、KP州マラカンド郡ダルガイ tehsil ガリ・ウスマニケル・バザールで、身元不明の武装集団が無差別発砲を行い、3名が死亡、4名が負傷した。犯人達は逃走した。

○5日、KP州南ワジリスタン郡サラロガ地区で、テロリスト達がいるとの報告を受けて治安部隊はIBOを遂行し、地域での複数のテロ活動に関与し、法執行機関から最重要指名手配され、100万ルピーの懸賞金を懸けられていた首謀者を含むテロリスト2名を殺害、2名を逮捕した。

○5日、KP州ラッキー・マルワット郡で、治安部隊はIBOを遂行し、銃撃戦でテロリスト6名を殺害した。

○5日夜、バロチスタン州クズダール郡ジャラワン・コンプレックス付近で、身元不明の武装集団からの発砲を受け、バロチスタン州CTDの警察官1名が重傷を負った。

○5日、11月28日にバロチスタン州ノシュキ郡ザリン・ジャングル地帯のダム建設現場で身元不明の武装集団により拉致された労働者6名が、法執行機関

によって救出された。

○5日、KP州クーラム郡バガン地区で、ソーシャルワーカーであり同地区福祉委員会メンバーでもある部族の長老が、身元不明の武装集団により射殺された。

○6日夜、バロチスタン州ドゥキ郡で、武装集団が、サルダール・ウスマン・タリーン炭鉱付近のFC検問所を自動小銃及びロケット弾で攻撃し、兵士2名が殉職、3名が負傷した。同州グワダル郡ジワニのダラン地区にある灯台付近で、巡回中のパキスタン沿岸警備隊（PCG）を狙ってIEDが爆発し、治安要員1名が殉職した。

○7～8日、KP州で、治安部隊は3件のIBOを遂行し、テロリスト22名を殺害したほか、治安要員6名が殉職した。タンク郡グル・イマーム地区で、治安部隊はテロリスト達と交戦し、9名を殺害、6名を負傷させた。北ワジリスタン郡で、治安部隊はテロリスト10名を殺害したほか、ハングー郡タール地区で、銃撃戦でテロリスト3名を殺害したが、治安要員6名が殉職した。

○8日、KP州北ワジリスタン郡アフ・パク国境付近のシャワール tehsil ガズム・マンディ地区で、治安部隊はミリタントの隠れ家を攻撃し、TTP主要司令官を含むテロリスト少なくとも13名を殺害し、数名を負傷させた。

○8日、バロチスタン州キラ・アブドゥッラー郡ムハンマド・アリ・バワリ地区で、憲兵隊の車両付近で大きな爆発が発生したが、これによる死傷者は報告されていない。

○9日、KP州デラ・イスマイル・カーン郡クラチ地区で、TTPのテロリスト達の存在が報告されたことを受け、治安部隊はIBOを遂行し、テロリスト2名を殺害、1名を負傷させて捕らえたほか、武器と弾薬を回収した。

○9日、KP州バンヌー郡ハベイド・ロードのキリ橋付近で、オートバイに乗ったミリタント2名が巡査部長1名を襲撃し殺害した。これを受け派遣された即応部隊（QRF）及び警察CTDの警察等の追加部隊は、ミルヤーン地区でミリタント2名を殺害したが、警察官1名がミリタント達からの発砲を受け負傷した。ミリタント2名は警察及びCTDから指名手配されていた。

○10日、バロチスタン州ジョーブ郡で、治安部隊はIBOを遂行し、アフガニスタンから同郡サンバザ地区に侵入しようとしたテロリスト15名を殺害し、大量の武器、弾薬及び爆発物を回収した。激しい銃撃戦で兵士1名が殉職した。

○10日、KP州ローワー南ワジリスタン郡ビルマール tehsil で、車両に乗った身元不明の武装集団が走行中の車両に発砲し、3名が死亡した。

○10～11日、KP州北ワジリスタン郡ミランシャー地区で、ミリタント達がいるとの報告を受け、治安部隊は情報に基づく作戦（IBO）を遂行し、テロリスト4名を殺害した。また、治安部隊は、同郡スピンワム地区での銃撃戦で、テ

ロリスト3名を殺害したが、兵士1名が殉職した。

○11日、バロチスタン州グワダル郡で、アクラ・コール・ダム付近のカンダ検問所が身元不明の者達によって襲撃され、兵士1名が殉職、1名が負傷した。同日、同州クズダール郡で、車両で移動中の憲兵隊員1名が武装集団からの襲撃を受け、殉職した。

○12日夜、KP州スワート郡ミンゴラのグリーン・チョーク付近で、警察隊が身元不明の武装集団に襲撃され、マンガラワル警察署長が殉職、警察官1名が負傷した。

○12～13日、KP州ラッキー・マルワット郡チュハルケル地区及びアブドゥルケル地区付近の山で、治安部隊はIBOを遂行し、テロリスト6名を殺害した。13日、バロチスタン州ムサケル郡及びパンジュゲール郡で、治安部隊は2件のIBOを遂行し、テロリスト10名が殺害された。

○軍統合広報局（ISPR）によれば、9日以降KP州及びバロチスタン州で遂行されたIBOにより、それぞれテロリスト18名及び25名が殺害された。

○13日夜、バロチスタン州ドゥキ郡マンデイタック地区で、同郡からパンジャーブ州へ石炭を運ぶトラックが同地区に入った際に、身元不明の者達が道路脇に仕掛けたIEDが爆発したが、トラックを警備していた警察部隊を含め負傷者は出なかった。

○13日、シンド州ミルプール・カース郡のナウコート警察署管内で、アフマディーヤ・コミュニティの地元指導者が、身元不明のオートバイに乗り2名から身元を尋ねられた後射殺された。

○13日、バロチスタン州パンジュゲール郡チャティカン地区で、アブドゥル・ガファール・バローチ国民党指導者が、身元不明の者達により射殺された。

○13日、KP州ハイバル郡ティラー溪谷ザカケル地区タンギで、アッカケルのダールス地区から発射された迫撃砲弾が民家に落下し、民間人1名が死亡、1名が負傷した。

○15日、KP州クーラム郡で、警察官1名が、自宅に侵入してきた身元不明のテロリスト達に射殺された。

○14日夜、KP州シャングラ郡プーラン tehsil ムスリム・カンダウ地区で、検問所が襲撃され、民間人1名が死亡、警察官2名が負傷した。

○16日にポリオ予防接種キャンペーン中、KP州カラク郡バンダ・ダウド・シャーTehsil シャカルケル地区で、テロリスト達がポリオチームを護衛していた警察官達に向けて発砲し、警察官1名が殉職、ポリオ従事者1名が負傷した。

○17日、パンジャーブ州デラ・ガジ・カーン郡コート・ムバーラク地区で、テロリスト達がポリオチームに対して攻撃したが、警察の護衛チーム及び応援のパンジャーブ州のレンジャー部隊や同地区を巡回していた警察職員が応戦して

阻止し、銃撃戦で外国人テロリスト2名を殺害した。

○17日、KP州デラ・イスマイル・カーン郡ダラバン Tehsil ザルカーニ地区で、治安部隊の車両を狙ったIEDが爆発し、兵士3名が殉職 2名が負傷した。

○17日、KP州シャングラ郡チャケサル Tehsil グナンガル地区で、武装集団がロケット弾や手榴弾等の重火器で警察検問所を攻撃し、警察官2名が殉職、3名が負傷した。警察側の報復射撃でミリタント1名が逃走した。

○KP州バジョール郡カル Tehsil で、身元不明のテロリスト達が駐車中のオートバイに仕掛けたIEDが爆発し、男性1名が負傷した。

○17日、シンド州マリール郡カーイダバードで、レンジャー部隊及びCTDは、IBOを遂行し、テロ、殺害及び恐喝に関与していたTTP所属の容疑者3名を逮捕した。

○17日、パンジャーブ州CTDは、同州ラホール市、バハワルプール郡、トーバ・テック・シン郡及びマンディ・バハウッディーン郡を含む同州全域で遂行された118件のIBOで、テロリスト16名を逮捕した旨発表した。これらに加え、CTDは過去1週間で4480件の捜査活動を行い、容疑者431名を逮捕した。

○17～18日、治安部隊は、KP州での3回の銃撃戦で、テロリスト11名を殺害した。タンク郡及び北ワジリスタン郡ダッタケル地区で遂行されたIBOで、テロリスト7名及び2名を殺害し、モーマンド郡ママド・ガット地区での交戦でテロリスト2名を殺害し、武器と弾薬も押収した。

○20日、バロチスタン州カーラーン郡郊外のキリ・シアパッドで、治安部隊はIBOを開始し、テロリスト1名を負傷させたが、銃撃戦で治安要員3名が負傷した。

○19日夜、KP州ラッキー・マルワット郡ワンダ・パインダ・カーン地区で、警察官の自宅付近に身元不明のテロリスト達が仕掛けたIEDが爆発し、大きな被害を受けた。TTPが犯行声明を出した。

○20～21日夜、KP州アッパー南ワジリスタン郡マキーン地区で、検問所がテロリスト集団からの攻撃を受けたが、治安部隊が効果的に阻止し、その後の銃撃戦でテロリスト8名を殺害した。しかし、銃撃戦で治安要員16名が殉職した。TTPは犯行声明を出し、重要な司令官達が殺害されたことへの報復である旨述べた。

○21日、警察及び治安部隊は、KP州ローワー南ワジリスタン郡ワナ Tehsil のルスタム・バザールに仕掛けられたIEDを解除した。

○21日朝、KP州バジョール郡サラルザイ Tehsil ダンクール地区で、近隣地元住民達がミリタント達による検問所への攻撃を阻止し、1名を拘束した。衝突で地元住民2名が負傷した。

○19～20 日夜、KP 州ハイバル郡ラジガル地区で、治安部隊は、アフガニスタンから越境しようとしたテロリスト達の動きを捉え、侵入を阻止し、テロリスト 4 名を殺害した。銃撃戦で兵士 1 名が殉職した。

○23 日、バロチスタン州クエッタ市のサリアーブ・ロード沿いで、オートバイに乗った武装集団が理髪店に手榴弾を投げつけ、店主を含む 2 名が負傷した。

○23 日、KP 州ローワー南ワジリスタン郡ワナ Tehsil ダザ・グンダイ地区で、アフマドザイ・ワジール部族の長であるマリク・ターリク・ワジールが、身元不明の者達により拉致された。

○23 日、KP 州タンク郡で、身元不明のテロリストが警察長事務所の正門に手榴弾を投げつけ、無差別発砲を行い、警察官 3 名が負傷した。警察側が応戦するも、犯人は逃走した。

○24 日、治安部隊は、KP 州ハイバル郡ティラー溪谷を中心に、特にピール・メラ、ザラ・パク、マイダン及び周辺地区等のミリタント達の拠点を標的とする作戦を開始した。治安筋によれば、TTP のハーフィズ・グル・バハダール・グループと関係しているミリタント 11 名が殺害された。

○24 日、KP 州バンヌー郡カッキ地区で、身元不明の者達が建設中の道路沿いに仕掛けた爆発物が爆発し、巡回中の警察車両が一部損傷したが、車内の警察官は全員無傷だった。

○24～25 日、KP 州南ワジリスタン郡サラログ地区で、治安部隊は IBO を遂行し、テロリスト 13 名を殺害した。

○25 日、バロチスタン州ケチ郡ダシャト地区で、狩猟のために訪れていたカターール王族の警護チームの先遣隊が同地区に到着した際に IED が爆発し、FC 隊員 2 名が殉職、4 名が負傷した。BLA が犯行声明を出した。

○25 日、バロチスタン州クエッタ市郊外アクタラバード地区で、身元不明のミリタント達がガス会社の主要ガスパイプラインを爆破させ、クエッタ市及び同州北部のいくつかの町へのガス供給が停止し、住民は被害を受けた。パイプラインの損傷により、バロチスタン州北部で広範囲にわたり停電が発生している。BLA が犯行声明を出した。

○25～26 日、治安部隊は、KP 州全域で 3 回の作戦を遂行し、テロリスト 13 名を殺害した。治安部隊は、バンヌー郡ジャニケル地区で実施された IBO で、テロリスト 2 名を殺害したほか、北ワジリスタン郡での IBO でテロリスト 5 名を殺害、8 名を負傷させたが、将校 1 名が殉職した。南ワジリスタン郡での作戦で、治安部隊はテロリスト 6 名を殺害、8 名を負傷させた。

○25 日夜、南ワジリスタン郡 Tehsil マンラ地区で、治安部隊は、ある住宅を標的とした無人機攻撃のような攻撃を行い、そこに隠れていた地元司令官を含む TTP のテロリスト 2 名を殺害した。

○26日、北ワジリスタン郡ミール・アリ Tehsil で、治安部隊とミリタント達との激しい銃撃戦が発生した際、民家に砲弾が落下し女性1名が死亡した。

○27日、KP州北ワジリスタン郡ミール・アリ Tehsil バロケル地区で、治安部隊は、IBOを遂行し、銃撃戦で2名の司令官を含むテロリスト9名を殺害、7名を負傷させた。

○26日夜、KP州南ワジリスタン郡ビルマール Tehsil マンラ地区で、治安部隊はミリタントの隠れ家を標的に2回の攻撃を行ったが、死傷者は報告されていない。情報筋によれば同地区は主にTTPのメンバーの拠点となっており、27日にも同地区で同様の作戦が行われ、地元司令官を含むTTPのミリタント2名が死亡した。

○28日、KP州バンヌー郡中央刑務所付近で、地元警察署のパトロール隊がテロリスト達からの襲撃を受け、警察官1名が負傷した。警察は報復し、銃撃戦でテロリスト2名を殺害した。

○28日、バロチスタン州クエッタ警察副総監は、記者会見で、クエッタでは今年に入り、テロ攻撃、標的殺人、爆弾爆発、地雷爆発及び犯罪行為により、治安要員を含む365名が殉職し、数名が負傷した旨述べた。

○29日、バロチスタン州グワダル郡ジワニのガンツ漁場付近で、パキスタン沿岸警備隊の巡察隊の近くで爆発が発生し、隊員3名が負傷した。また、ジワニのパンワン地区でも、パキスタン沿岸警備隊の車両付近で爆発が発生し、隊員1名が負傷した。

○28日深夜、KP州ラッキー・マルワット郡ワンダ・ファキーラン地区で、テロリストの一団がある軍人の家に押し入り、住人を室内に監禁し、軍人が使っていた別の部屋を爆発物で爆破した後、ライフル銃を持ち去った。

○KP州CTDによれば、2024年に過激派組織に所属するテロリスト270名が殺害され、802名が逮捕された。

(以上)